

抱負

民主党衆議院議員
三十三回生 藤村 修



「千里山会会誌」ご発行をお慶び申しあげます。久しぶりに紙面でご挨拶させていただく機会を与えていただきありがとうございます。

昨年は「政権交代」の四字熟語が実現した歴史的な一年でした。「政治は変わらない」と諦めかけていた皆様にも、驚きの一年だったかと存じます。昨年九月、鳩山政権が誕生し、私は衆議院の立場で厚生労働委員長を拝命しました。選挙では「日本の社会保障制度を立て直して欲しい」との多くの国民・有権者の皆様のお声を受け、私は年金、医療、介護、社会福祉、雇用、労働と幅広い分野で国会論戦を活性化し、我々の公約を実現してゆ

きたいと考えております。私は“政権交代”は内閣だけに留まらずに、国会も大きく変えるチャンスととらえています。政府が提出する法案を単に多数で成立させるだけの国会ではなく、新たな提案・提言もできる国会改革が必要です。委員会でも、先例や慣例にのみ目を奪われがちな旧態の運営ではなく、政府提出法案についても審議を通してよりブラッシュアップできるような国会、委員会運営でありたいと願っています。

政権交代という新たな時代に、新しい皮袋（政権）に新しいブドウ酒を注ぎ込み、明日に夢と希望を持てる日本を創ってゆきたいと考えておりますので、千里山会の皆様には引き続きご指導ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

終わりに、創立八十周年をむかえた千里第二小学校OBの皆様の益々のご健勝を祈念申しあげご挨拶いたします。

なお、2010年6月9日菅政権の発足に伴い外務副大臣に就任されました、一層のご活躍を祈ります。（編集部）

藤村 修氏の選挙歴

- 1993年7月18日の第40回衆議院議員総選挙で日本新党公認で出馬し初当選を果たす。
- 1996年10月20日の第41回衆議院議員総選挙では新進党から出馬し2度目の当選を果たす。
- 2000年6月25日の第42回衆議院議員総選挙では民主党から出馬し3度目の当選を果たした。
- 2003年11月9日の第43回衆議院議員総選挙にも出馬し4度目の当選を果たした。
- 2005年9月11日の第44回衆議院議員総選挙では自民党の渡嘉敷奈緒美に敗れるが比例代表制により復活し5度目の当選を果たした。
- 2009年8月30日の第45回衆議院議員総選挙では雪辱を果たして6度目の当選を果たした。

■ 学歴

- 1949 (昭和24)年11月3日 大阪市内の病院生まれ
- 1962 (昭和37)年 吹田市立千里第二小学校 卒業
- 1965 (昭和40)年 吹田市立第一中学校 卒業
- 1968 (昭和43)年 大阪府立豊中高等学校 卒業
- 1973 (昭和48)年 広島大学工学部 経営工学科 卒業

■ 代表的な職歴

元交通遺児育英会職員、元あしなが育英会顧問
元(社)日本ブラジル交流協会 理事長

■ 議員以外の現職

あしなが育英会 理事
(財)海外日系人協会 理事

■ 家族構成

大学教員の妻と長男・次男(いずれも社会人)の4
人家族